

令和4年3月25日

芦屋市企画部市民参画・協働推進室
室長 川口 弥良 様

(あしや市民活動センター指定管理者)
特定非営利活動法人あしや NPO センター
事務局長 橋野 浩美

芦屋市公光分庁舎避難訓練報告書

- 1 日 時：3月23日（水）10：00～10：20
- 2 担 当：二宮 毅行
- 3 参加者数：19名
(市民活動センター利用者：9名、地域経済振興課職員：5名、
リードあしや職員：5名)
- 4 内 容
 - (1) 目 的：消防法に基づいた避難訓練の年1回の実施を行い、火災発生時の対応が円滑にできるようにする。
 - (2) 内 容：公光分庁舎北館1階オープンスペースのキッチン付近での出火を想定した総合消防訓練（通報訓練・避難訓練・消火訓練）
 - ・ 出火場所確認、施設内消火器を仮想火元に集めての初期消火訓練
 - ・ 非常ベルを鳴動させる通報訓練
 - ・ 職員による施設利用者の避難誘導
- 5 振り返り
今回の消防訓練は、芦屋市消防本部から直前に緊急出動要請が入り、隊員の立ち合い及び講評、119番通報訓練、水消火器による消火訓練は省略して実施された。
 - (1) 初期消火訓練について
 - ・ 火元発見者による大声での火事通報を行い、非常ベルを鳴動させた。防火管理者への通報も円滑に行われた。
 - ・ 初期消火活動については、火元に南館・北館の消火器4本が迅速に集められ、消火活動に有効であった。
 - (2) 通報訓練について
 - ・ 119番通報は、消防の緊急出動があり、中止の通達があったため未実施。
 - (3) 避難誘導について
 - ・ 兵庫県のまん延防止措置等重点措置は3月21日に解除されたが、密の回避の観点から、当日の施設利用者の参加を10名以内に抑えて実施した。南館及び北館職員の配置、避難誘導は円滑に行われ、参加の利用者9名の避難場所への避難は無事行われた。
 - (4) 水消火器を使った消火訓練について
 - ・ 今回は緊急出動で消防隊員が不在となり実施できなかった。

訓練風景

